

第9回定期大会 成功裡に終了!



『プロレタリアヒューマンイズム』を基底に日本労働運動を雄々しく前進させていこう!

新たに選出された中央執行委員



篠部亮太
(高崎地本)



岡部浩之
(首都圏地本)

2024 年度新体制

中央執行委員長	松下 明
中央執行副委員長	堀口 真
中央執行副委員長	茂木 悟
書記	鈴木 英
企画部長	阿部 将
組織部長	篠部 亮
組織担当部長	園部 賢
組織担当部長	中里 義
業務部長	井上 寛
業務担当部長	福地 哲
業務担当部長	鈴木 純
政策部長	大野 浩
政策担当部長	金子 浩
総務部長	小林 誠
総務担当部長	岡部 浩
会計監査員	勝田 智
会計監査員	宇津木 徹
会計監査員	小林 利也



古井戸中央執行委員 塚本中央執行委員

お疲れさまでした!



満場一致で確認しました。

松下中央執行委員長から、①地域型組織・横断的職場づくりを強化し、横断的労働組合を勝ち取る闘い②産業・事業構造の転換における労働者への犠牲転嫁を許さず、「職場と仕事」を守り「安全と健康」の担保を勝ち取る闘い③改憲・軍拡、原発推進、強権的支配体制に抗し「平和・人権・環境・民主主義」を守るため、広範な戦線の構築を勝ち取る闘いについて挨拶しました。

また、来賓として鎌田さゆり衆議院議員、森田俊和衆議院議員、こくみん共済coop群馬推進本部高崎エリア推進課中島省吾課長、OB会山本一善会長、菊地陽一顧問弁護士にお越しいただき、ご挨拶をいただきました。質疑では20名の代議員から、①「共助」と「才気」をもって加入に結びつけてきた組織強化・拡大の取り組み②企業や系統、職種の枠を超えて、職場諸問題、意見交換や交流会を通じ労働条件向上に向けた取り組み③無事の市民が虐殺される軍事侵攻、岸田政権が推し進める改憲・軍拡や原発施策に怒りの声を上げ、反戦・平和の闘いをつくり出した取り組みなど実践をもとにした発言が出されました。

そして、鈴木書記長から①「アメリカと共に戦争のできる国づくり」に向け、憲法第9条の改悪と「緊急事態条項」の創設を目指す岸田政権を許さず広範な戦線を構築していくこと②「三位一体の労働市場改革」に反対し、労働者への犠牲転嫁を許さず、「職場と仕事」を守り「安全と健康」を担保していく③地域型組織・横断的職場づくりを強化して組織拡大を図り、組合員に寄り添い、思いを馳せ、横断的労働組合を創造していくことなどについて答弁しました。

『プロレタリアヒューマンイズム』を基底に日本労働運動を雄々しく前進させていこう。

JR東労働組合は6月9日、熊谷市立文化センター文化会館において「第9回定期大会」を開催しました。改憲・軍拡、原発推進、強権的支配体制と産業・事業構造の転換による「三位一体の労働市場改革」に反対し、春闘にみられる労働運動の「産業報国会」化に抗し、『プロレタリアヒューマンイズム』を基底に組織の強化・拡大を図り、横断的労働組合の創造に邁進していくことを満場一致で確認しました。